

☆EV、ドローン、ロボット・フィジカルAIなどの発展において重要なモータ技術の基本から習得していく！！

高出力密度モータの技術・開発動向

1名分料金で
2人目無料

※職場や自宅のPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法などは申込後にご連絡いたします。

◆日時：【オンライン受講】2026年6月18日（木） 13:00～17:00

【アーカイブ受講】2026年6月22日（月）～6月29日（月）

◆形式：ZoomによるWEB配信

◆聴講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき44,000円（税込）

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で49,500円（税込））

HPはこちらから ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/2606116>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

[講師] モータコンサルタント 博士(工学) 野中 剛 氏 ※ヤマハ発動機(株)、(株)安川電機などで活躍

[受講対象]

・モータに関わるメーカーの研究者・技術者・開発者

[講座のポイント]

筆者は、人類の歴史はアクチュエータの歴史であると思う。アクチュエータ容量の拡大と共に、我々の生活圏は拡大した。今、その主役にあるのがモータであると思う。モータの小型高出力化、広範囲高効率駆動化は永遠の課題である。その課題克服の最先端が永久磁石同期モータである。本セミナーでは、高出力密度モータに関わる基礎知識と、更なる小型化・高出力化技術の具体例について講演する。

[習得できる知識]

本講座を受講することで、モータの小型化・高出力化技術の要点が体系的に理解でき、今後の方向性の予見に役立てることができる。

[プログラム]

1. 高出力密度モータの基礎
 - 1-1 電磁機械の基本原理
 - 1-1-1 フレミングの法則
 - 1-1-2 誘起電圧定数とトルク定数
 - 1-1-3 モータの基本計算
 - 1-2 損失と効率
 - 1-2-1 モータの損失と定格出力

2. モータの小型化・高出力化の方策
 - 2-1 高速回転化の方策
 - 2-1-1 減速機付モータ
 - 2-1-2 アウターロータモータ
 - 2-1-3 高強度鋼板ロータコア
 - 2-2 高トルク密度化の方策
 - 2-2-1 磁気装荷の増大
 - 2-2-2 電気装荷の増大
3. モータの高効率化の方策
 - 3-1 鉄損の低減策
 - 3-1-1 開発動向
 - 3-1-2 ナノ結晶軟磁性材料
 - 3-1-3 可変界磁モータ
 - 3-2 銅損の低減策
 - 3-2-1 開発動向
 - 3-2-2 プレスコイル
4. 高出力密度モータのベクトル制御
 - 4-1 最大トルク制御
 - 4-2 弱め界磁制御
 - 4-3 最大出力制御
 - 4-4 最大効率制御
5. 次世代高出力密度モータの具体例
 - 5-1 2MWまでのモータ（例：航空機電動化用モータ）
 - 5-2 580kWまでのモータ（例：EV用モータ）
 - 5-3 120kWまでのモータ（例：ドローン用モータ）

【質疑応答】

『高出力モータ』セミナー申込書 ※ご希望の受講形式どちらかにチェックを入れて下さい < オンライン アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書などをお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>